

東風

HARUKAZE

令和元年 6 月 2 7 日発行

自分の町は、自分で守る
自分の学校は、自分でよくする **地域に貢献する “公益性”**



6 月 2 3 日（日）の早朝から、粕屋北部消防署新宮分署に、紺とオレンジのまばゆい制服を身にまとった百数十名の方の姿がありました。【写真左上】集まっていたのは新宮町消防団の皆さんで、「自分の町を自分で守る」という強い志を持ち、仕事が終わった夜間から休みの日に 2 ヶ月にもおよぶ厳しい訓練を行い、この日の消防操法大会に備えていました。6 月 1 0 日（月）の本校第 1 回避難訓練【写真右上】に来ていただいた第 4 分団をはじめ消防団員の皆さんは、普段それぞれの仕事を持ちつつ、『共助』『公助』を果たすべく、災害が発生するといち早く駆けつけ、地域のために活動されています。

私は、昨年 7 月に 1 0 日間、広島県の坂町（小屋浦）に派遣されていました。西日本豪雨から 1 週間ほどたったその地で目の当たりにしたのは、避難所で疲れ果てている地域の皆さんでした。土砂崩れで寸断されていた道路の迂回路が応急的につくられ、ようやく『公助』が始まったころでもありました。被災地には、『援助』の名の下、様々なヒト・モノ・コトが集まります。

その中で、制服を身にまとい、日頃から訓練された全国の自衛隊、警察、消防、日本赤十字の皆さんの信頼度は高く、その働きは尊敬に値しました。特に『自助』を果たした地元の消防団の皆さんは、誰よりも早く『共助』『公助』をスタートされていました。【→右 於：広島県坂町小屋浦】

あの日からもうすぐ一年がたちます。そして今年も、昨日九州北部は梅雨入りしました。まずは自分の命は自分で守る（自助）ことが大切ですが、地域のため、町民の皆さんのために力を尽くせる『公益性』も同じくらい大切です。



《生徒と教師が共に育む資質・能力》

（鍛：体）

公益性

回復力（レジリエンス）

自己管理能力

【Key word 社会貢献 しなやかさ 共助の精神】

新宮東中学校ホームページ公開中です。 <http://www2.town.shingu.fukuoka.jp/~higashij/>
中体連の結果、配布プリント等も随時アップしています。スマートフォン等で、ぜひ、ご覧ください。

（はるかぜ返信 6（担任にご提出ください。必ず校長まで届きます。封筒に入れていただいてもかまいません。）

生徒氏名

（

年

組）

保護者氏名